

北海道ミロク会計人会だより

# 悠久の大地

発行 者：北海道ミロク会計人会（札幌中央区 MJS 支社内）  
発行責任者：中 村 泰 道  
編集責任者：広報委員会 委員長 大 西 啓 二



## 主な記事

2023 年 年頭ごあいさつ .....	2	委員会報告 .....	6
「第 46 回全国統一研修会いわて盛岡大会」開催報告 .....	3	地区会だより .....	8
全国統一研修会 いわて盛岡大会に参加して .....	4	きたのお祭り .....	10
第 48 回定期総会札幌大会のお誘い .....	4	MJS システム研修会 開催報告 .....	11
全国統一研修会 懇親ゴルフ大会に参加して .....	5	MJS 設立 45 周年記念行事開催報告 .....	11
盛岡シェアサイクル観光記 .....	5	編集後記 .....	12

## 表紙写真

先日開催された「第 46 回全国統一研修会 いわて盛岡大会」の翌日に、シェアサイクル（自転車）で盛岡市内観光をした際に立ち寄った「報恩寺」の山門（報恩寺入口）です。

旭川地区会 原田 裕敏



## 2023年 年頭ごあいさつ

北海道ミロク会計人会

会長 中村 泰道

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は当会会務へのご協力、当会主催のイベント等へのご参加・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

2022年は、ようやく、各種イベントや会議等の「リアル開催」を、徐々にですが実現することができるようになりました。ここ数年は、はからずもWEB会議やWEB研修等といった「遠隔対応」の劇的なメリットを享受した年でありました。しかし、その一方で、複合的で双方向の意思疎通が必要な場面ではやはり「リアルで話す」ことが何よりも重要であるとの再認識がなされた数年間であったとも思います。

両者の絶妙なバランスをとることが、会計事務所運営の大きな課題の1つとなってくるのではないかな、と考えております。

さて、ミロク会計人は「(株)ミロク情報サービスのシステム（以下、「MJSシステム」）をご利用の税理士・公認会計士の先生方で組織された職業会計人の任意団体」で、「職業会計人の社会的地位の向上とその顧問先企業の発展に貢献することを活動方針」としている組織です（ミロク会計人会WEBページより）。

その理念を受け、北海道ミロク会計人會では、下記の2つを活動内容の柱としております。

- ・会員の皆様の研鑽、情報収集、懇親のニーズにお応えすること。
- ・MJSシステムへの「愛を込めた、どぎつい」提言を行うこと。

また、数年前から、これら2つの柱がより具体的な活動の拠り所となるよう、私なりの現状分析を踏まえた以下の行動指針を加えました。

- ・会計人會のもつポテンシャルを如何にして会員の皆様のメリットに転換することができるかを模索し、それらをわかりやすく伝達すること。

2022年は、「経営支援プロジェクト」に参加し、また連合会システム開発委員会の担当副会長として同委員会の会議に出席をするようになった年でもありました。その中で、上記に関連して更に思いを強くしたのが、我々会計事務所がMJSシステムに抱く期待と現実とのギャップに関してです。

すなわち、会計事務所は「いかに安心して便利に使えるか」というところまでを常にシステムに求めています。その一方で、歴史ある大企業として膨大なリソースを統制するための分担体制や意思決定過程を包含するがゆえに、開発の現場では「あるか無いか」「出来るか出来ないか」までの対応に留まってしまいがちな現実があると感じました。

たとえば仕訳1本あたりの作業を3秒短縮できれば1,000仕訳で50分の削減になります。会計事務所が求めているのはそのような「あるか無いか」「出来るか出来ないか」の先にある、細部に宿る利便性（及び安心感）であると思いますが、そこまではなかなか…というのが会議等でのお話を聞くにつけ感じたところでございます。

会計人會をして「愛を込めた、どぎつい提言」をし続けることで、このようなギャップが解消に向かえば良いな、と考えております。

ミロク会計人會の全国版の機関紙「税理士事務所CHANNEL」では、毎年、「今年のキーワード（一言）」を掲げるようになっております。今年、私は、「融合」という言葉を掲げました（ちなみに去年は「再始動」、その前は「原点回帰」、更にその前は「日進月歩」でした）。

「リアル開催」への制約がなくなりつつある2023年は、コロナ禍ではからずも培ったWEB会議やWEB研修等といった「遠隔対応」に関するノウハウと、再認識された「リアル開催」のメリットとの融合を図り、これらの絶妙なバランスで業務の有効化・効率化を促進できれば良いな、と考えております。

皆様におかれましても、何卒、温かいご協力を賜れましたら幸いです。

新たな一年が皆様にとって良い年となりますようにお祈り申し上げます。

# 『第46回全国統一研修会いわて盛岡大会』開催報告

総務委員長 町屋敷 秀 勝

令和4年10月12日、6時52分札幌発の「北斗4号」で当日開催の総務委員会に参加すべくJRで出発しました。新函館北斗駅で北海道新幹線「はやぶさ7号」に乗継ぎ、盛岡駅まで片道約5時間30分の道のり。車窓の景色を堪能しようと思い、飛行機ではなくJRでの移動に決めましたが、そのほとんど80%位はトンネルの中でした。遠い昔に青森から上野までの修学旅行の車窓を思い浮かべのんびり移動しようと思っておりましたが、魅力は半減で盛岡駅に着きました。

さて、私は12日開催の総務委員会から出席しました。

主な審議事項として「経営支援プロジェクト・チーム」を“特別委員会”とする検討等を行い、閉会後は懇親会に出席し皆さんと親交を深めました。

翌日午後からはいわて盛岡大会に参加、まず中野信子氏の基調講演『「ニューロマーケティング」消費者の真相心理を探る』を拝聴しました。

内容は難しく良く理解できませんでしたが、人間に対するいろいろな実験を通じ、人間の無意識の行動を調査し、マーケティングに応用することのようでした。

記憶に残っている内容は、「400円の釣銭の出ない食事券の使い方」の話。効率を考え食事券を使用するタイプ（例えばそば代350円にトッピングを加え効率的に食事券を使用する）と、嗜好重視で効率を考えず無意識に食事券を使用するタイプの方がいるとのこと。

現在、“無意識な行動の調査”はマーケティングに必要なようで、いろいろな実験内容の話がされていました。

次に第1分科会「今知るべき、税理士のための電子インボイス・電帳法への取り組み」に参加しました。

改正電子帳簿保存法への対応・インボイス制度への移行の疑問点を解りやすく説明解説されており、とても好評だったようです。

基調講演、分科会に参加した後は懇親パーティーに出席し、盛岡で有意義な1日を過ごすことができました。

最後になりますが、ご参加いただきました北海道会会員の皆様、素晴らしい大会を準備いただきました東北会会員の皆様と連合会事務局の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



▲基調講演の様子



▲懇親会の様子



▲『盛岡さんさ踊り』

## 全国統一研修会 いわて盛岡大会に参加して



10月13日岩手県盛岡市で行われました全国統一研修会に参加しました。釧路からの移動ですが、東北には所縁があり懐かしさを感じながら会場に向かいました。

街を歩くと目にするのが宮沢賢治関連の名称です。「イーハトーブ」や「銀河鉄道の夜」など店名等に多く使われています。

「盛岡冷麺」「わんこそば」の2大麺も有名で、私もわんこそばを楽しんだ後会場に向かいました。

基調講演は、脳科学者の中野信子氏による「ニューロマーケティング」についての講演でした。深層心理に関する内容で、如何に相手から喜びをもって行動させるか（ある種の洗脳的な）というお話や会場でしか聞けないディープな話題を交え、大変興味深く聞く事ができました。

残念ながら今回は基調講演のみの参加でしたが、来年の大阪大会は「注文の多い私」にならないよう懇親会まで参加したいと思います。



釧路地区会 佐藤 通孝



▲基調講演の様子

## 第48回北海道ミロク会計人会 定期総会札幌大会のお誘い

日程：2023年7月21日（金）  
会場：京王プラザホテル札幌



第48回定期総会は札幌にて行われます。  
札幌にはいつでも来れる。。札幌は飽きた。。などの声が聞こえてきそうですが、札幌ならではの設えを整えて、皆さんに楽しんでいただこうと考えております。  
内容はまだ秘密です（笑）  
ぜひ、札幌大会においでください！

札幌地区会会長  
島 元 宏 忠

# 全国統一研修会 懇親ゴルフ大会に参加して



旭川地区会  
宮崎 英彰

いつもの通り90切りを目指してティグラウンドに立った。今年は、セミショットガンスタートで、アウトインそれぞれ6カ所から同時スタートする方法で行われた。私は6番スタートで初っ端からドライバーが使えない320ヤードのミドルだった。スプーンで打ってバンカーを避けて良いところののった。2打目も上手くいって幸先の良いパーを取った。しかし、その後は続かず、体が思うように動かず最後の2ホールをパーとただけで99のスコアだった。11月3～5日函館でゴルフをする機会があった。3日の日は前夜祭

で函館の知人が、ゴルフをする前に風呂に入ってはいけない、体調が崩れると教えてくれた。4日は函館大会でプレーした上磯コースであった。88のスコアで優勝した。来年は、大阪大会。北海道ナイトには出席せず万全を期して望みたい。



▲一番左が宮崎会員

## 盛岡シェアサイクル観光記

表紙写真をご担当された原田裕敏会員が「第46回全国統一研修会 いわて盛岡大会」の翌日、シェアサイクル（自転車）で盛岡市内観光をした際に立ち寄った「報恩寺」の中の「羅漢堂」

にある「五百羅漢」の写真も撮ってきていただきました。

『盛岡観光マップ（盛岡市交流推進部観光課発行）では「五百羅漢」（報恩寺）「京都の仏師9人により、享保16年（1731）から4年の歳月をかけて作られたと考えられています。約500体が現存しています。」との紹介がありました』とのこと。

原田会員、ありがとうございました！



▲「羅漢堂」内左側の像



▲拡大写真



圧巻ですね！！！！

## 委員会報告

### 総務委員会報告

会員の皆様におかれましては日頃より総務委員会活動にご理解・ご協力いただきましてありがとうございます。

総務委員会の主な仕事である会員増強につきましては今期も順調に推移しております。さて、先日（10月6日）総務委員会を開催しまして、令和4年度の活動計画についての進捗状況等を協議しました。

また、連合会の総務委員会にも10月12日盛岡で、11月22日 Web参加で臨時総務委員会に出席しました。

主な審議事項は次のとおりで閉会しました。

議事1 「経営支援プロジェクト・チーム」の特別委員会への検討

議事2 会則上「職業会計人」の呼び方について

議事3 委員長会規定について

議事4 臨時総務委員会開催について  
盛岡では閉会后、懇親会に出席、皆さんと親交を深めました。



委員長 町屋 敷 秀 勝

### 広報委員会報告

全国統一研修会盛岡大会が無事開催され、チャンネル、悠久の大地ともに発行することができました。ご協力ありがとうございます。

広報委員会としても滞ることなく開催され、来年1月にも開催することとなりますが、引き続き、他の委員会と連携して皆様

に有益な情報を提供したいと思います。

また、連合会も基本的に Zoom での参加が続いておりましたが、今回は盛岡で直接、他の単位会の先生とお会い出来、意見交換が出来ました。

今後とも、ご協力お願いいたします。



委員長 大 西 啓 二

### 研修委員会報告

今年度も、研修会は Zoom でのライブ配信という形で開催しておりますが非常に多くのご参加をいただいております、会員の皆様へ感謝申し上げます。

今年度から、アーカイブ配信という、研修当日どうしても参加できなかった方に向けて、当日の録画データを1週間程度配信しております。こちらも非常に多くの方にご利用いただいております。（税理士会への研修受講時間申請は、ご自身で北海道税

理士会ホームページから行っていただく必要がありますので、ご注意ください）

また、NX-Pro ユーザーの会計人会正会員の皆様には、受講料を2,000円の割引する企画も今年度に限り実施しておりますので、いままでミロク会計人会の研修を受講されたことのない方も、この機会にぜひ受講していただきますよう、よろしくお願いたします。



委員長 浦 田 敏 仁

# システム開発委員会報告



第3回目の委員会は、10月18日に行われました。

皆様からいただいたアンケートを元に、システムを改善すべく、議論を行っております。

強い改善希望がある場合は、CS担当者にプッシュしておいていただけると、私たちもより深く議論してまいります。

皆様からの多くのアンケートをお待ちしております。

委員長 島元宏忠

# 情報ネットワーク委員会報告



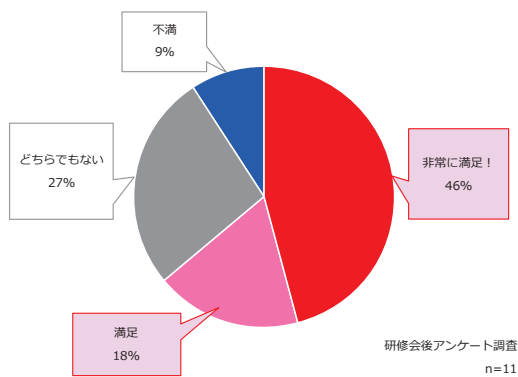
11月21日にRPA実務研修会を委員会共催により支社参加とZoom参加というハイブリッド型で行いました。講師は、(株)ASAHI Accounting Robot研究所の佐々木伸明様をお招きしての講演でした。アサヒ会計グループは、ミロクのユーザーであり、ミロクソフトを動かすデモビデオは実体験に近く、導入のメリット、デメリットなどわかりやすく解説してもらいとても有意義な研修となりました。

連合会の情報ネットワーク委員会では、全国統一研修会いわて盛岡大会において第一分科会を担当し、「電子インボイス・電帳法への取り組み」というテーマをパネルディスカッション形式で開催しました。今、インボイスと同時に我々の業界では一番気になるテーマです。MJS担当者と委員会メンバーでしっかりと準備した結果、大変ご好評をいただき終了しております。

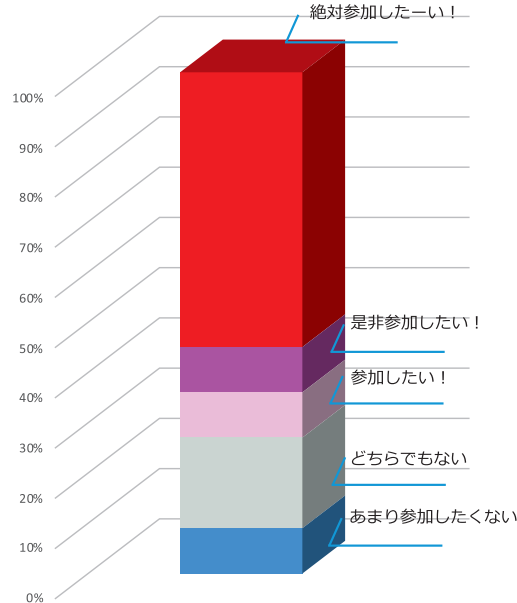
委員長 久保且佳

## RPA実務研修会 アンケート結果

Q. RPA研修会はいかがでしたか？



Q. 今後RPAに関する研修会やイベントに参加したいですか？



アンケート数は少ないですが…参加された方の満足度は高く、今後の研修会やイベント希望の方も多数いらっしゃいました！





## 地区会だより



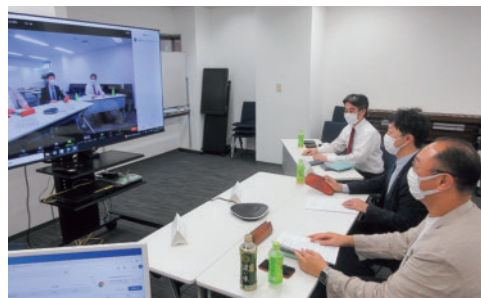
### 札幌地区会

会長 島元宏忠

札幌地区会は、会員数最大でありながら、今まで地区会主体での活動をほとんど行っておりませんでした。

ただ、今年度からは違いを創っていきます。

10月18日に札幌地区会活性化プロジェクト会議を行い、今後の活動について有志の皆様と活発な議論を行いました。



休眠会員を起こすべく、そして、更に会員数を増加させるために、何かに「特化した地区会」になり、「集まりたい地区会」を目指したいと考えております。



### 旭川地区会

会長 中島幹雄

今年度の旭川地区会の活動ですが、6月に定期総会を対面で開催し、各議案は原案のとおり承認されました。併せて懇親会も開催することが出来ました。

また、10月27日には、「電子帳簿保存法が税務調査に与える影響について」をテーマとし、Webでの認定研修会を開催しました。



2023年は、我々の実務において、インボイス制度や電子帳簿保存法への対応が大きな課題であろうと思います。地区会員の皆様に有益な研修会を計画できればと考えております。



### 北見地区会

会長 小作龍二

令和4年6月20日北見地区会の役員会を開催し、定期総会の開催について協議いたしました。今年度は北海道ミロク会計人会の定期総会北見大会が7月22日に北見のホテル黒部で開催されたこともあり、日程的な面やコロナウイルス感染防止の観点から昨年に引き続き書面審議の形式で行い、提案された議案は全て承認されました。



その後の活動としては、11月2日にMJS税経システム研究所客員研究員の長野匡司先生により「免税事業者のインボイス制度導入後の対応」をテーマに認定研修会を開催しました。





## 帯広地区会

会長 高橋 俊光

今年度の帯広地区会の活動ですが、定期総会は会員出席のもと、無事に終了することができました。

コロナも一時期下火に向かいましたが、11月に入ってから、十勝地区でも多数の患者が発生しています。

このため、12月に予定していた忘年会は、中止することになりました。



札幌支社の人達も、多数出席いただいて盛り上がる会でしたので大変残念です。この他12月には、MJSの年末調整システムオンデマンド研修会を各自受講致しました。

閉塞感が漂う中、嬉しいニュースが有ります。

次期、税理士会帯広支部長に、地区会の久保先生が内定いたしました。久保先生のご活躍を期待いたします。



## 函館地区会

会長 小形 雅晴

函館地区会の本年度の活動状況ですが、当初はコロナの収束を予測し平常に近い地区会運営を見据えておりました。

しかし想定に反し、感染拡大が収まらず依然「コロナ禍」であるという判断をせざるを得なかったという現状でした。定期総会は集会形式を断念し、会員の理解を得て書面審議に変更し、各議案は原案通り承認されました。

研修活動報告としましては、去る11月25日に



函館市亀田交流プラザ会議室にてZoomと会場参加型の併用で、感染防止対策の徹底を図り渡辺章先生をお迎えし、認定研修「インボイス制度における実務と導入にむけての準備」を実施致しました。

会員も実務に直結する実のある研修であったと喜んでおりました。コロナが早期に収束し交流会等が平常通りに実施できるよう願うばかりです。



## 苫小牧・室蘭地区会

会長 柳沢 邦則

今年度においての苫小牧・室蘭地区会においてもコロナ禍の影響により、通常の地区活動にも感染防止対策の観点から昨年と同様に、定期総会は書面審議による事とし提出された議案については無事に全て承認されました。

その他の活動としては、令和5年1月に例年通り認定研修を実施しようと計画しております。地区会の会員の皆様のより多くのご参加をお待ちしております。

## き た の お 祭 り

### 「焼肉が好きすぎてトンデモナイお祭りが」

私が住んでいる北見には、毎年2月に行われる「北見厳寒の焼き肉まつり」という、常識では考えられないお祭りがあります。

マイナス10℃の寒さの中、屋外で七輪で焼肉を焼いて食べるというお祭り。

元々は転勤族の人たちが、北見の焼き肉文化をPRしようと始めたものです。

強烈な寒さでタレもビールも焼酎も凍ってしまいますが、なぜかみんな楽しく焼肉を食べています。

そこまでして食べたい北見の焼肉愛がいかにもすごいものかわかりますね。

### 「北見が焼き肉の街といわれるワケ」

北海道にある都市の中で焼き肉店の対人口比率1位なのがこの北見なのです。

人口約12万人に対して焼き肉店が約60～70店舗あり、異常なまでの焼き肉店比率の高

さを誇っています。

### 「北見の焼き肉といえば豚ホルモンと牛サガリ」

北見は昔から食肉加工場が近くにあったことから、新鮮な豚ホルモンが手に入り、北見市内の焼き肉店では美味しく提供できるよう丹念に洗浄して提供したことから、この鮮度としっかりした処理法でホルモン文化が浸透しているのです。

そして豚ホルモンと並ぶのは都会でよく食べられているカルビではなく「牛サガリ」。

このサガリは牛の横隔膜で、これもまた北見焼き肉にはなくてはならない一品です。

皆さん、今ご紹介した「北見厳寒の焼き肉まつり」に、ぜひ参加してください。



北見地区会 山下 栄一



▲会場写真



▼焼肉写真

発案当時の2000年頃は「北見焼肉文化」という考えは一般的ではなく、冬に何か楽しめるイベントを作ろう＝【北見の特徴・寒さと焼肉】を同時に楽しもう！といういきさつがございました。

まつり実行委員会



## 事務所管理についての座談会および MJS システム研修会 開催報告

研修委員会・システム開発委員会・情報ネットワーク委員会と(株)ミロク情報サービス札幌支社の共催で座談会形式にて事務所管理の研修会を開催し、オンデマンド配信致しました。

事務所内のスケジュール管理・日報管理・業務処理簿の作成について、また電子帳簿保存法改正対応の顧問先とのデータのやり取り等、講師の先生方の運用についてお聞きするとともに、MJS システムでの対応もご案内致しました。

講師：浦田敏仁税理士事務所 浦田敏仁先生（司会兼講師）  
相高周三税理士事務所 相高佑介先生  
深谷陽次郎公認会計士事務所 深谷陽次郎先生

動画配信期間：令和4年12月1日（木）～終了日未定



## MJS 設立 45 周年記念行事開催報告

MJS の設立 45 周年を記念して、皆様に日頃の感謝と今後の MJS のビジョンをお伝えするため 11 月 2 日(水)ホテルニューオータニにて記念行事が開催されました。

北海道会からは旭川地区会の井内敏樹先生、帯広地区会の久保且佳先生にご参加いただきました。



### 記念行事内容

#### 〈基調講演〉

演題：「最近の課税問題と政府税調における議論の動向～ DX の進展等の急激な社会経済の変化と資産税、インボイス制度等の最新の課税問題について～」

講師：中里 実 氏



#### 〈記念パーティー〉

立食buffet形式にて行いました。



▲ MJS 会長の是枝伸彦氏



▲連合会会長の植田卓先生

# 2024年1月「すべての事業者」が対象です!! 国税関係書類 「電子取引データ保存義務化」

2022年1月に義務化は施行されていますが、  
やむを得ない事情がある場合は義務化が猶予されています。

## 国税関係 書類とは?

契約書・見積書・請求書・領収書など取引を証明する書類です。最低7年間の保存義務があります。これらの書類を電子取引で授受した場合、紙に印刷ではなく電子データのまま保存することが義務づけられました。



## 電子取引 とは?

メール・クラウドサービス・スマホ決済・ネットバンキングなどで請求書や領収書などを授受することです。複合機などでFAX受信した場合も、印刷を行わない場合は電子取引となります。

## どのように 保存するの?

電子取引データの保存には次の要件を満たす必要があります。

見読可能性	記録事項をディスプレイの画面に整然とした形式で明瞭な状態で速やかに確認できること。
検索機能	取引年月日・取引先・取引金額による検索。※ ※取引日付・金額の範囲指定検索と二つ以上の記録項目を組み合わせた検索は、ダウンロードの要請に応じれば不要です。
いずれかの 対応	①タイムスタンプ付与して保存 ②事務処理規定の作成と運用 ③訂正削除履歴管理または訂正削除不可システムの利用

※前々年の売上高が1,000万円以下の場合、検索要件は免除となります。

「電子取引とは?」「どのように保存するの?」あなたの悩みを解決します!!

タイムスタンプを付与して簡単・安心・安全に電子取引データ保存が可能なシステムをご提案します!!



かんたんクラウド™ ファイルBOX

9分でわかる「電子取引データ保存義務化制度と  
かんたんクラウドファイルBOXのご紹介」動画公開中!!

PCの方><https://youtu.be/VGiqpra7HQ8>



スマホの方は  
QRコードより視聴  
ください。

## 編集 後記

令和4年度の全国統一研修会は盛岡で久しぶりに開催されました。私も久しぶりに道外に出ましたし、全国からも多くの参加者が集まりました。

考えてみれば去年の今頃は北見大会、盛岡大会が開催されるか半信半疑でした。

今までお会いできなかった先生と久しぶりに会うと少し大袈裟かもしれませんが、感動します。現在、残念ながらコロナ感染者が増加しております。

それでも、来年は札幌と大阪で皆様にお会いできると信じております。

広報委員会委員長 大西 啓二